

## 首都大学東京ファイナンス・シンポジウム 『金融工学のデジタル・トランスフォーメーション』の開催

首都大学東京大学院経営学研究科経営学専攻金融工学研究センターは、「首都大学東京ファイナンス・シンポジウム『金融工学のデジタル・トランスフォーメーション』」を開催します。

本シンポジウムでは、主に金融ビジネスに関わる方などを対象に、金融工学で扱われてきたビジネスがデジタル・トランスフォーメーションの流れの中でどのように変化してきているのか最新の動向を解説します。これにより、本邦での金融工学を活かしたデジタル・トランスフォーメーションを発展させていく方向性が議論できると期待しています。

### 開催概要

- 開催日時 令和元年11月19日(火) 13:10~17:45
- 開催場所 ブルームバーグ・エル・ピー セミナールーム  
(東京都千代田区丸の内2-4-1 (丸の内ビルディング21階)  
JR東京駅 丸の内南口徒歩1分 東京メトロ丸ノ内線東京駅 直結)
- 参加費・申込等 参加費無料・web サイトにて事前申込  
(<https://forms.gle/zdmE9FisTbCpMQGk7>)  
※定員 100名(先着順。締め切り:令和元年11月14日)
- 主催 首都大学東京大学院経営学研究科経営学専攻金融工学研究センター
- 共催 ブルームバーグ・エル・ピー
- 後援 東京都

### 金融工学研究センターについて

首都大学東京大学院経営学研究科経営学専攻は、丸の内サテライトキャンパスにおけるファイナンスプログラム(次頁参照)の開講に合わせ、同キャンパス内に金融工学研究センターを設置し、高度な金融実務の実践的課題を解決するために最先端の研究を行っています。

金融監督官庁や金融機関に勤務する実務家、大学・研究機関の研究者だけでなく、海外の第一線で活躍する研究者とも連携し、グローバルな研究拠点を形成しており、国際ワークショップや公開シンポジウムなどを通して研究成果を社会に還元しています。

#### <お問合せ>

- (問合先) 首都大学東京大学院経営学研究科  
経営学専攻  
電話 03-6268-0549  
(事務取扱) 首都大学東京管理部 文系管理課  
丸の内サテライトキャンパス管理係  
電話 03-6268-0521



TOKYO METROPOLITAN UNIVERSITY

首都大学東京

「2020年に向けた実行プラン」

本件は、「2020年に向けた実行プラン」に係る事業です。

「ダイバーシティ 政策の柱5 国際金融・経済都市」

## プログラム

12:40	開場・受付開始	
13:10	開会 主催者挨拶	内山 朋規（首都大学東京大学院経営学研究科 教授、 金融工学研究センター長）
13:20 ~ 14:05	基調講演	副島 豊（日本銀行決済機構局審議役 FinTechセンター長） 「FE2FinTech:金融工学のデジタル・トランスフォーメーション」
14:05 ~ 14:40	講演	伊藤 優（MILIZE 執行役員 開発本部 部長） 「MILIZEでのAI・金融工学活用のコンサルティング」
	(20分休憩)	
15:00 ~ 15:35	講演	嶋田 康史（新生銀行 イノベティブファイナンス研究所長） 「新生銀行グループでのイノベティブファイナンスの取組み」
15:35 ~ 16:10	講演	多治見 和彦（Blue Labシニアデジタルストラテジスト） 「新規ビジネス創出におけるデータサイエンス」
	(20分休憩)	
16:30 ~ 17:05	講演	家田 明（マネーフォワードファイン 代表取締役社長） 「マネーフォワードファインのオンライン融資について」
17:05 ~ 17:40	講演	内田 雅晴（ブルームバーグ・エル・ピー 事業法人営業責任者） 「ブルームバーグマシンラーニングの取組み」
17:40	閉会挨拶	吉羽 要直（首都大学東京大学院経営学研究科 特任教授）
17:45	閉会	

## ファイナンスプログラムについて

首都大学東京大学院経営学研究科経営学専攻は東京都の成長戦略の一環として、グローバルに活躍できる高度金融専門人材を養成するために修士（ファイナンス、Master of Finance）プログラムを開設しています。

本プログラムは、東京都が定めた「2020年に向けた実行プラン」において、世界に伍して活躍できる金融専門人材の養成に向けて、着実に推進する旨明記されています。

本プログラムでは、これまでの基本方針を維持したうえで、2019年から平日昼間に開講していた講義の多くを平日夜間と土曜日に移行するなど、学生の幅広いニーズに応えています。

入学試験等詳しい情報は大学ウェブサイト（<https://www.biz.tmu.ac.jp/gs/>）をご覧ください。